

おしらせ

◆日本財団チャリティー自販機の設置

目黒恵風寮の玄関横に新しく自販機を設置しました。飲み物を1本購入するごとに10円が寄付され、社会的養護の子どもたちの奨学金になります。8月～12月までに2,172個の購入、寄付総額21,720円になりました。

◆ゴミストッカー更新

東京都新型コロナウイルス感染症関連包括支援事業（障害部門）の補助金をいただき、ゴミストッカーを更新しました。今まではのゴミストッカーは扉がないものでしたが、新しいゴミストッカーは扉付きで分別もしやすくなりました。

◆非接触検温サーモグラフィカメラ

目黒恵風寮の玄関を入ったところに、モニターに顔を映すと自動で体温が測れる非接触型検温サーモグラフィカメラを設置しました。手前には手指消毒用アルコールを設置し、ウイルス対策を徹底しています。

◆職員研修（与薬介助の実演演習）

誤薬事故を防ぐために保健委員会で与薬マニュアルを作成し、看護師による実演演習を全3回にわたり職員に行いました。新しく購入した与薬用ワゴンの使い方や与薬時の注意点を説明・確認しました。

◆洋菓子の不二家さんからケーキ寄贈

12月11日に不二家さんから、コロナ禍で外出ができないご利用者さんに楽しんでいただきたいと、クリスマスケーキをいただきました。皆様にお喜びいただき、不二家さんにはご利用者の描いた絵を添えて、お礼状をお送りしました。

編集後記 施設長のひとり言

季節は大寒、ご利用者の衣服を調整してあったかく過ごしていただいています。今まで目黒恵風寮に関わる皆様が無事に過ごせていただけているのはご利用者の我慢、職員の意識、皆様のお祈りのおかげと感謝しております。

これからも健康第一、手洗い、うがい、支え合い。



施設長 鈴木 洋一



社会福祉法人愛隣会
目黒恵風寮

2021 1月号
発行：広報委員会

季刊 風のたより

Wind's Letter Vol.2



暮らしのようす

1階 今年はご利用者とご家族が新型コロナの影響でお会いすることができず、現在はZOOM面会を行っています。パソコン画面に映るご家族のお姿に、ご利用者の方々はとても喜んでおられる様子。当面はこの状況が続きますが、以前のように外出や外泊が出来るようになる日を心待ちにしています。

2階 毎週3回、「風のガーデンこまば」で地域のボランティアの方々に庭の整備をしていただいております。ご利用者のAさんはボランティアの方々と一緒に落ち葉掃きをするのが楽しみです。大きな竹ほうきを使って落ち葉を集め、ひと仕事終わった後はベンチに座ってコーヒーを飲む、これがルーティンになっています。

3階 ご利用者と一緒に散歩をしていたら落ち葉がたくさん落ちていたので、落ち葉を踏んだり、集めたり、かけあって遊びました。さまざまな形や色の落ち葉で思い思いに楽しみ、たくさん笑い合いました。新型コロナの影響で外出や旅行などに行けない中でも、少しでも秋を感じられたら良いなと思いました。



日中活動

年賀状づくり



ケーキづくり



裂き織り
今日は気が向いたので...



クリスマス会

12月18日（金）にクリスマス会を開催しました。玉川聖学院の学生の皆さまからクリスマスカードが一人ひとりに届きました。

今年はフロア毎で行い、サンタさんからのプレゼントやお昼のクリスマスランチなど、制限がある中でも楽しんでいただけました。

